

倉敷中央病院に決定

明賞良岡松

山陽新聞
社会事業団
がん診療拠点

山陽新聞社会事業団（松

田正己理事長）は30日、が

ん撲滅に功績のあった団

体、個人をたたえる本年度

の「松岡良明賞」に倉敷中

央病院（倉敷市美和、小笠

原敬三院長）を決めた。表

彰は9月7日、岡山市北区

柳町の山陽新聞社で行い、

表彰状と賞金100万円が

贈られる。団体として病院

松岡良明賞に決まった倉敷中央病



トップ。

がん関連の専門・認定看

護師を配置するほか、相談

支援センターなども設置。

患者と家族を支える体制の

充実ぶりでも知られる。隣

接の総合保健管理センター

での健診（年間約3万8千

人）、PET受診（同34

00件）などでがんの早期

発見にも努めている。

同賞は山陽新聞社の元社

長、故松岡良明氏の遺族か

ら寄託された基金をもとに

創設され、今回が20回目。

審査は岡山県健康づくり財

団が行い、山陽新聞社会事

業団が決定している。
(近藤政治)